



平成28年2月3日

各位

会社名 ユナイテッド株式会社  
代表者名 代表取締役会長 CEO 早川 与規  
(コード 2497 東証マザーズ)

## 株式取得及び簡易株式交換によるキラメックス株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、平成28年2月3日開催の取締役会において、キラメックス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：村田雅行、以下「キラメックス」）の株式を取得し（以下、本取得）、その後株式交換（以下、「本株式交換」、「本取得」と併せて「本件統合」と総称する）を行うことによって、キラメックス株式会社を完全子会社とすることを決議し、同日付で株式譲渡契約及び株式交換契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式交換は会社法第796条第3項の規定に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換として行う予定であります。

### 記

#### 1. 本件統合の目的

当社はスマートフォンアプリ事業とアドテク事業を注力事業として展開しながら、その他にもPCのメディア事業や広告代理事業等、インターネットの領域で幅広く事業を行っており、インターネットメディア運営やオンラインプロモーションにおいて豊富なノウハウを有しております。

一方、キラメックスはプログラミング教育事業を中心に展開しており、プログラミングに特化したエンジニア志望者向けのオンラインスクール「TechAcademy（テックアカデミー）」は、インターネット関連上場企業をはじめとする100社7,000名以上の教育実績を持ち、高い評価を得ております。

昨今、国内のIT/通信エンジニアの有効求人倍率は上昇傾向が続いており、2015年は約3倍の水準となるなど（出所：2015年11月株式会社インテリジェンス「転職求人倍率レポート」）、エンジニアの人材不足が顕著となっております。

このような状況下、エンジニアを育成するサービスとして今後の成長が期待できる「TechAcademy」に当社が持つ豊富なオンラインプロモーションのノウハウや多数のインターネット企業とのネットワーク（顧客基盤）を掛け合わせることによって「TechAcademy」の成長加速と収益拡大を見込めること、また当社にとっては事業ポートフォリオの拡充によって一層の事業基盤の強化を見込めることから、本件統合について両社で合意いたしました。

#### 2. 本譲渡及び本株式交換の方法

当社は、キラメックスの発行済株式805株のうち、473株を株式譲渡により取得し、残りの332株については当社の自己株式の有効活用という観点及びキラメックス経営陣が当社株式を保有することにより将来業

績へのコミットメントをより一層高める目的から、当社の自己株式を割当て交付する形での株式交換により全て取得し、完全子会社化する予定です。なお、本取得における株式取得資金につきましては、自己資金の充当を予定しております。

### 3. 本株式取得の概要

#### (1) 株式取得の日程

(1) 株式取得承認取締役会決議日	平成28年2月3日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成28年2月3日
(3) 株式取得完了日	平成28年2月19日(予定)

#### (2) 株式の取得先

先方の意向により公表を控えさせていただきます。当社との関係(資本・人的関係・取引・関連当事者の該当状況)について該当事項はございません。

#### (3) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株(議決権の数:一個)(議決権所有割合:-%)
(2) 取得株式数	473株
(3) 取得価額	取得の対価 352,546千円 <u>デュー・デリジェンス費用等(概算額)</u> 3,000千円 合計(概算額) 355,546千円
(4) 異動後の所有株式数	473株(議決権の数:473個)(議決権所有割合:58.8%)

#### (4) 取得価額の算定根拠

当社は上記の取得価額を決定するに当たり、第三者算定機関であるグローウィン・パートナーズ株式会社(以下、「グローウィン」)に算定を依頼し、その算定結果(1株当たり株式価値596,202円~814,226円)を参考として両者間で協議した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。グローウィン・パートナーズは、キラメックスの一株当たりの株価について、ディスカウント・キャッシュ・フロー法(以下、「DCF法」)を採用し算定を行っております。

### 4. 本株式交換の概要

#### (1) 株式交換の日程

(1) 株式交換契約承認取締役会日	平成28年2月3日
(2) 株式交換契約締結日	平成28年2月3日
(3) 株式交換効力発生日	平成28年4月1日(予定)

#### (2) 株式交換の方式

株式交換は、当社を株式交換完全親会社、キラメックスを株式交換完全子会社とする方式です。キラメックスの株主には、本株式交換の対価として、当社が有する自己株式を割当て交付する予定です。

なお、本株式交換は当社については会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株式総会の承認を得ずに、キラメックスについては平成28年2月18日に開催の臨時株主総会において承認を受けた上で、平成28年4月1日に効力発生日として行う予定であります。

(3) 株式交換に係る割当ての内容

会社名	ユナイテッド株式会社 (株式交換完全親会社)	キラメックス株式会社 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る割当ての内容	1	491
株式交換により交付する株式数	普通株式：163,012株 (ユナイテッド株式会社は、その保有する自己株式163,012株を株式交換による株式の割当てに充当いたします)	

(注) キラメックス株式1株に対して、当社株式491株を割当て交付します。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はございません。

(5) 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

当社は、本株式交換に用いられる株式交換比率の検討に際し、その公平性・妥当性を確保するため、独立した第三者機関であるグローウィンにキラメックスの株式価値の算定を依頼することとしました。

グローウィンは、キラメックスの普通株式については、非上場会社であることを勘案し、将来の事業活動の状況を評価に反映させるためにディスカунテッド・キャッシュ・フロー法(DCF法)を用いて株式価値分析を行いました。

なお、キラメックスの価値算定の前提とした2016年から2019年までの事業計画においては、対前年度比較にて大幅な増益が見込まれている事業年度があります。

これは、現在主力事業となっているオンライン学習サービスを提供開始したのが2015年5月からであり、当該事業の成長による業績牽引を見込んでいるためであります。

グローウィンは、株式価値算定書の提出に際して、キラメックス及び当社から提供を受けた情報、一般に公開された情報等を使用し、それらの資料、情報等が全て正確かつ完全なものであることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っていないとのことです。加えて、キラメックスの財務予測については、キラメックスにより当該時点で得られる最善の予測及び判断に基づき合理的に作成されたことを前提としているとのことです。

グローウィンがDCF法に基づき算定した、キラメックス普通株式の1株当たりの株式価値の算定結果は以下のとおりとなりました。

算定結果(円/株) DCF法 596,202円～814,226円

一方で、当社の株式価値については平成28年2月2日を算定基準日とし、基準日の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の終値1,495円、ならびに算定基準日の直近1ヶ月、直近3ヶ月、直近6ヶ月の各取引日における終値平均値1,414円、1,519円、1,492円を交換比率算定の基礎としております。

当社はグローウィンによるキラメックスの株式価値の算定結果を参考に、キラメックスの財務の状況、資産の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、当社及びキラメックスの間で株式交換比率について慎重に協議を重ねた結果、最終的に本交換比率を1：491と決定しました。

グローウィンは、当社及びキラメックスの関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

(6) 上場廃止となる見込み及びその事由

本株式交換により、当社が上場廃止となる見込みはございません。

(7) 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社（連結） （平成27年9月30日時点）	株式交換完全子会社（個別） （平成27年11月30日時点）
(1) 名称	ユナイテッド株式会社	キラメックス株式会社
(2) 所在地	東京都渋谷区	東京都渋谷区
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 CEO 早川 与規	代表取締役社長 村田 雅行
(4) 事業内容	メディア事業、広告事業	プログラミング教育事業
(5) 設立年月日	平成10年2月20日	平成21年2月2日
(6) 資本金	2,921百万円	116百万円
(7) 発行済株式数	23,668,761株	805株
(8) 決算期	3月31日	1月31日
(9) 従業員数	216名	6名
(10) 主要取引先	Apple Inc.、Google Inc.、 株式会社メルカリ	楽天株式会社、Google Inc.、 株式会社カカコム
(11) 主要取引銀行	株式会社三井住友銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行
(12) 大株主及び持株比率 （平成27年9月末）	デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 43.16% 早川 与規 4.94% MORGAN STANLEY & co. INTERNATUONAL PLC 0.82%	村田 雅行 37.3% （その他は先方の意向により公表を控えさせていただきます。）
(13) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(14) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	（単位：千円）	
	ユナイテッド株式会社	キラメックス株式会社

決 算 期	(株式交換完全親会社)			(株式交換完全子会社)		
	平成 25 年 3 月期 (連結)	平成 26 年 3 月期 (連結)	平成 27 年 3 月期 (連結)	平成 25 年 1 月期	平成 26 年 1 月期	平成 27 年 1 月期
純 資 産	5,443,781	7,159,930	8,160,321	75,447	77,493	65,864
総 資 産	6,845,761	8,200,276	9,798,822	83,409	87,216	79,575
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	234.29	305.52	345.50	141,022.65	144,847.95	123,111.83
売 上 高	4,624,120	6,156,873	8,330,778	37,137	71,211	79,512
営 業 利 益	2,464	138,910	370,996	△28,890	164	△10,522
経 常 利 益	30,950	153,749	626,541	△27,796	1,336	△9,330
当 期 純 利 益	△236,549	101,363	551,647	△28,086	2,046	△11,628
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	△15.24	4.46	23.43	△52,499.04	3,825.29	△21,736.11
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	2.4	1.0	4.0	0	0	0

#### (8) 株式交換後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本株式交換による商号、所在地、代表者、事業内容、資本金、決算期についての変更はなく、純資産及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

#### 5. 会計処理の概要

本件統合に伴う会計処理は、企業結合会計基準における「取得」に該当するためパーチェス法を適用することが見込まれております。なお、本件統合に伴いのれんが発生する見込みですが、発生するのれんの金額及び会計処理につきましては、現時点では確定しておりません。

#### 6. 今後の見通し

本件統合による業績への影響については、現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 27 年 7 月 30 日公表分) 及び前期連結実績 (単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 28 年 3 月期)	11,500 ~13,500	1,500 ~2,000	—	—

前期連結実績 (平成27年3月期)	8,330	370	626	551
----------------------	-------	-----	-----	-----

■本リリースに関するお問い合わせ

ユナイテッド株式会社 IR担当

Tel: 03-6821-0008 E-mail: [ir@united.jp](mailto:ir@united.jp)